

Ave Maria アヴェ・マリア

砂川涼子 ソプラノ・リサイタル

Ryoko Sunakawa
Soprano Recital

ルッツィ：
アヴェ・マリア

グノー：
アヴェ・マリア

A.L.ウェッバー：
ビエ・イエズ

モーツァルト：
アヴェ・ヴェルム・コルプス

リー・ハーライン：
星に願いを

ロルフ・ラヴランド：
ユー・レイズ・ミー・アップ

アメージング・グレイス

グノー：
歌劇『ファウスト』“宝石の歌”

ブッチーニ：
歌劇『ラ・ボエーム』
“私が街を歩けば”

他

(ピアノ) 仲田淳也



2024 12.20 (金) 19:00開演 (18:00開場)
全席指定 4,400円 (税込)

ザ・シンフォニーホール

主催：ザ・シンフォニーホール

ご予約・お問合せ

■ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (※期間限定) <https://www.symphonycall.jp>

プレイガイド

■E+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonycall/> (パソコン・携帯)

■ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonycall/> (Lコード: 52546)

■チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonycall/> (Pコード: 271-581)

*本公演見のご入場はご遠慮いただいております。*やむを得ない事情により、出演者、曲目、日程が変更になる場合がございます。
*公演中止・延期の場合は除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。



文化庁 劇場・音楽堂等における
子供劇団芸術振興支援事業

Ave Maria

Ryoko Sunakawa Soprano Recital

～クリスマスの贈り物～

思わず心が浮き立つクリスマスの季節。街が聖夜のイルミネーションや飾り付けに模様替えされ、華やいだ気分になれる。そんな時期にぴったりなのが、名ソプラノの砂川涼子によるリサイタル「クリスマスの贈り物」である。天性の美声と磨き抜かれた表現力、そして可憐な舞台姿の砂川涼子は、ザ・シンフォニーホールにしばしば登場し、関西のファンを魅了してきた。年末開催のリサイタルは、2020年、21年に続いて三回目になる。グノー「アヴェ・マリア」、ハーライン「星に願いを」など、クリスマスらしい曲目満載で、もちろんオペラアリアも歌われる。希代のディーヴァによる素敵な歌の贈り物を満喫すれば、年末を、そして2025年を気分よく迎えられることまちがいない。

(文・伊藤朝子)



©Yoshinobu Fukaya

(ソプラノ) **砂川涼子** Ryoko Sunakawa, Soprano

可憐な舞台姿と聴くものの心を震わせる歌声で高い人気を誇るソプラノ歌手。日伊声楽コンクール優勝、日本音楽コンクール第1位、五島記念文化賞・オペラ新人賞、リッカルド・ザンドナイ国際声楽コンクールでのザンドナイ賞受賞等、数々の受賞歴を誇る。武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。江副育英会オペラ奨学生、五島記念文化財団奨学生としてイタリアでも研鑽を積む。新国立劇場「オルフェオとエウリディーチェ」タイトルロールでオペラデビュー。その後も数々の公演に出演を続け、その実力に裏打ちされた歌唱は常に高い評価を得ている。近年では「オペラ夏の祭典」でのバルセロナ響との「トゥーランドット」、日生劇場「トスカ」、びわ湖ホール「神々の黄昏」、「竹取物語」、新国立劇場「ジャンニ・スキッキ」、「カルメン」、「愛の妙薬」、「魔笛」、兵庫県立芸術文化センター「ラ・ボエーム」、東京フィル「ファルススタッフ」、日本オペラ協会、神奈川フィル「夕鶴」等に出演。また、国内各地のオーケストラからも招かれており、リサイタル、テレビ、ラジオへの出演も数多い。NHKニューイヤーオペラコンサートには、初登場以来出演を重ねている。デビューアルバム《ベルカント》に続き、24年に2枚目のCD《悲しくなったときは～日本歌曲のしらべ》をリリース。沖縄県宮古島出身。藤原歌劇団団員、武蔵野音楽大学講師。

(ピアノ) **仲田淳也** Nakata Junya, Piano

国立音楽大学卒業。2003年より平成17年度文化庁在外研修員として3年間イタリア・ミラノでC.カメリーニ(スカラ座元音楽監督)氏のもとで学ぶ。帰国後は指揮を星出 豊氏に師事し、新国立劇場及び藤原歌劇団の公演に音楽スタッフとして参加。これまでオペラを中心に多数の作品を指揮している。2015年より2年間再度渡欧、ドイツ・レーゲンスブルク歌劇場及びオーストリア・ウィーンフォルクスオーパーで指揮者として研鑽を積む。2019年にはイタリア・ブッセートのヴェルディ劇場で、《イルトロヴァトーレ》を指揮してイタリアデビュー。2022年には藤原歌劇団公演ジ・インベリアルオペラ《蝶々夫人》を指揮。2024年には【東京・春・音楽祭】の《アイダ》で合唱指揮者を務め、R.ムーティの賛辞を受け9月にもIOAの《アッティラ》で共演。新国立劇場研修所講師を経て現在、昭和音楽大学講師。



The Symphony Hall

クリスマスオルガン コンサート

— 2024 —

2024 **12.14(土)** 19:00開演
全席指定 3,000円(税込) (18:20開場) **ザ・シンフォニーホール**

※休憩をなし、約60分間のコンサートです。 主催：ザ・シンフォニーホール

スコット：クリスマス・セレブレーション

J.S.バッハ：主よ人の望みの喜びよ BWV147

J.S.バッハ：トッカータ、アダージョとフーガ ハ長調 BWV564

J.S.バッハ/グノー：アヴェ・マリア

三澤康廣：ジングルベル

チャイコフスキー：バレエ音楽【くるみ割り人形】Op.71 より

小序曲／行進曲／金平糖の箱の踊り／花のワルツ

【オルガン】大木麻理